

【九州流通サステナビリティサロンについて】

九州流通サステナビリティサロンの組織概要

「九州流通サステナビリティサロン」は、九州エリアにおける流通小売業のサステナビリティ推進を目的に、2023年5月29日に設立されました。本サロンは、イオン九州株式会社(本社:福岡県福岡市博多区、代表取締役社長:中川 伊正)、株式会社福岡銀行(本社:福岡県福岡市中央区、取締役頭取:五島 久)、TOPPAN株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大矢 諭)が共同で運営事務局を務めています。

現在は、運営事務局3社を含む計14社が参加し、活動を進めています。



写真は設立当初の記者会見のもの

九州流通サステナビリティサロンの活動背景

生活者のサステナブル意識が変容する中、地域における個々の企業活動のみでは、リソース不足や人材育成の遅れといった課題が指摘されています。

そこで、九州のメーカー・商社・物流など多様な業態と深いつながりを持つ小売流通業が中心となり、本サロンを設立しました。

企業間が連携してリソース不足等を補う共同施策を実行し、九州の様々な企業や消費者のサステナビリティを推進することを目的としています。